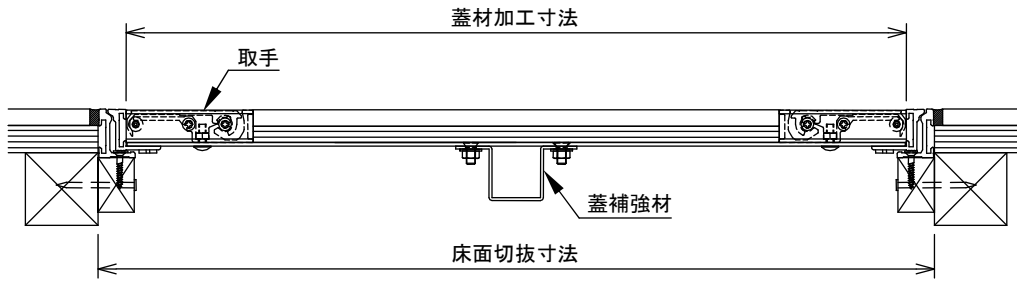


施工要領書

ホーム床点検口 HDIK 型

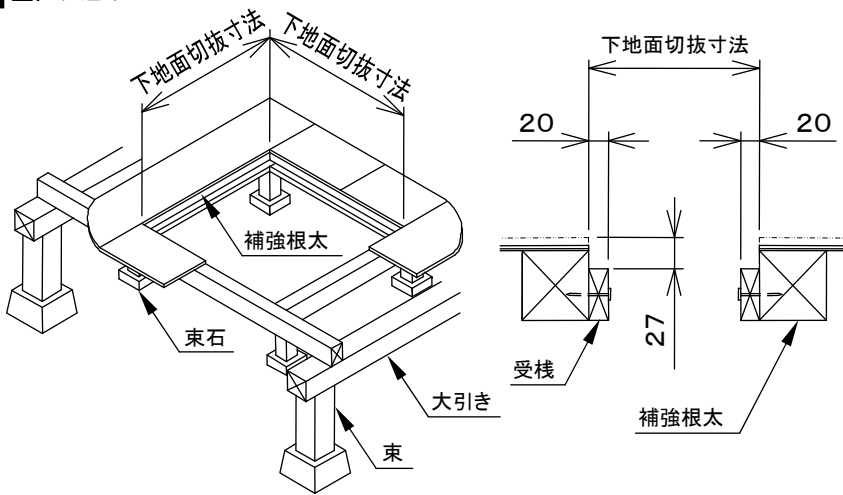
1. 納まり



■ 付属部品明細表

付属部品名	入り数	
	46	62
皿木ねじ (3.1×20)	8	8
タッピンねじ (4×10)	14	22

2. 床組み

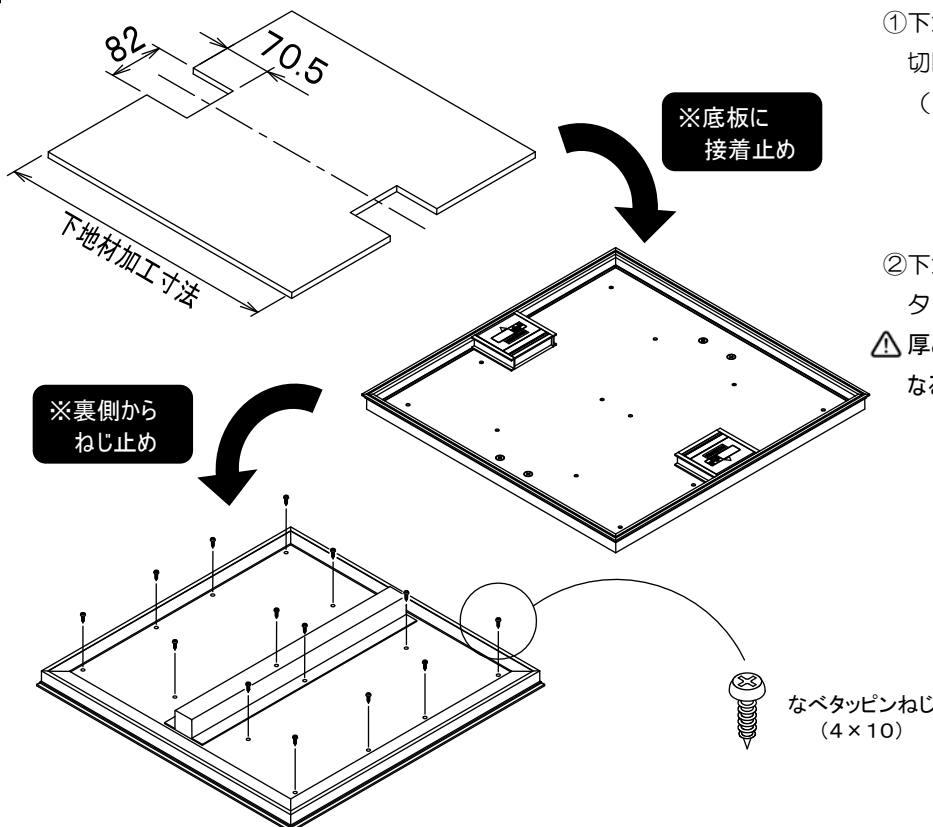


- ① 下地面切抜寸法で点検口を設置する床面を開口し、補強根太を全周にまわします。

型 式	下地面切抜寸法(mm)
HDIK46	461 × 461
HDIK62	620 × 620

- ② タイル仕上面から27mmの段になるように、受残をまわします。
 ⚠ 床の強度は、束を入れ十分確保してください。
 ⚠ 改築の場合、下面の配管にご注意ください。

3. 下地材の加工・取付

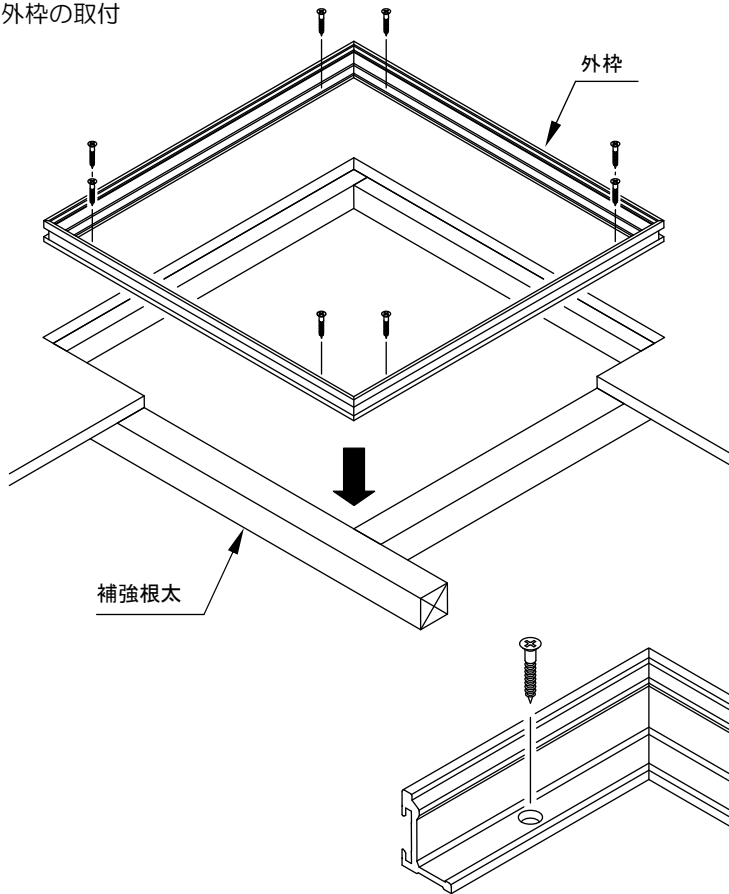


- ① 下地材（捨て貼り合板）を、下地材加工寸法に切断し、2辺の中央部に取手部の切欠き（82×70.5）を設けます。

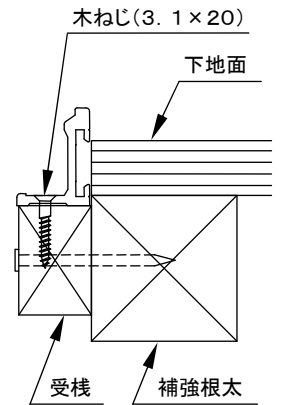
型 式	下地材加工寸法(mm)
HDIK46	429 × 429
HDIK62	283 × 588

- ② 下地材は底板に接着剤で接着した後、タッピンねじ（4×10）で固定してください。
 ⚠ 厚みは、下地材とタイルの合計で18mmになるようにしてください。

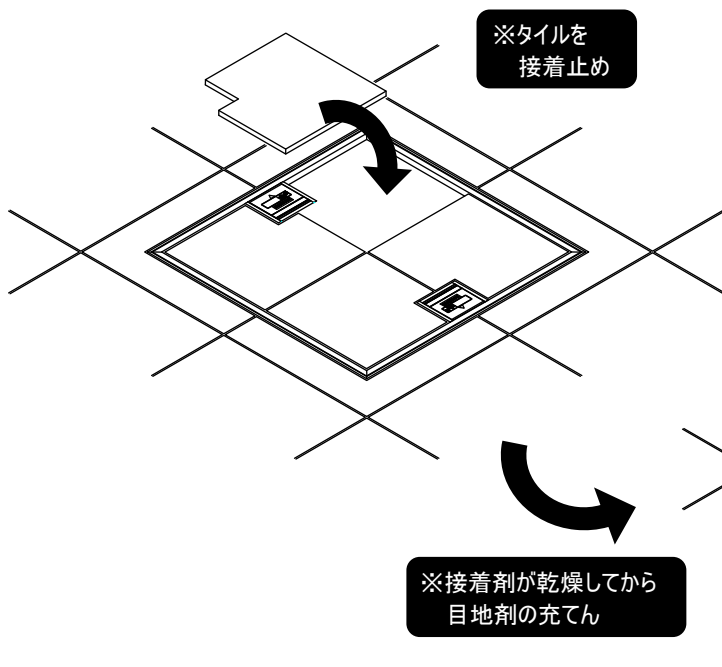
4. 外枠の取付



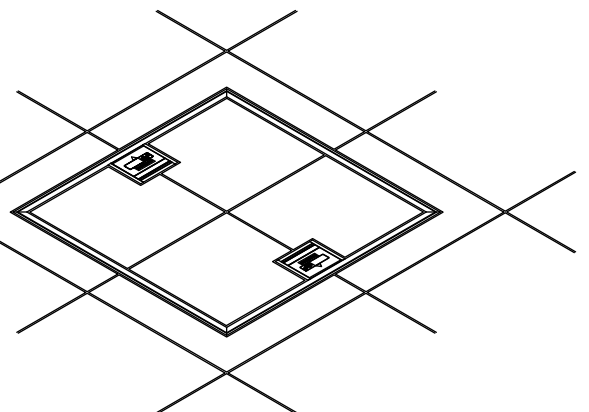
- ①開口した床面に外枠をはめ込みます。
 - ③外枠と受棧の間に隙間が生じないように注意し、木ねじ(3×20)で外枠を受棧に固定します。
- ⚠️外枠の取付寸法の対角寸法差は1mm以内としてください。



5. 床タイルの仕上げ



- ①外枠、内蓋にあわせてタイルをカットします。
- ②カットしたタイルを下地に接着します。
- ③接着剤が十分に乾燥し、タイルのずれが無いことを確認してから、目地剤を充てんします。



⚠️ 使用上の注意

- 指づめ等の恐れがありますので、蓋を開けた際は横に置いてください。
- 床面や部材を傷つける恐れがありますので、横に置いた蓋の上にはのらないでください。
- 転倒や落下の恐れがありますので、使用後はすぐに蓋を閉めてください。